



各位

2011年11月15日
株式会社キュー・テック

キュー・テック、ARRI 社製フィルムスキャナー「ARRISCAN」を導入

～デジタルリマスタリングと DI ワークフローを強化～

株式会社キュー・テック（本社：東京都港区、代表取締役：梶尾 徹）はこのたび、デジタルリマスタリングからのアーカイブビジネスの拡充と DI（デジタル・インターミディエイト）ワークフローの強化を目的に、ARRI 社製映画用フィルムスキャナー「ARRISCAN」を導入し、11月16日からサービスを開始致します。

近年、HD を超える 2K・4K 解像度でのハイエンドアーカイブを意識したワークフロー構築のニーズは確実に高まりつつあり、海外ではその入り口となるフィルムスキャナーをフィルムラボにとどまらずポストプロダクションが導入する例も少なくありません。

キュー・テックではフィルムスキャナーの選定にあたり、画質・信頼性・国内サポート体制はもとよりフィルムを扱う上での安全性の観点から、2004年にリリースされて以来ワールドワイドで多くの実績を持つ「ARRISCAN」を導入致しました。

フィルムスキャナーの導入は映画制作、デジタルシネマ等の DI 領域、CM 制作用途に限定することなく、Blu-ray ディスクやデジタルアーカイブ向けの高画質デジタルリマスタリングの領域においても従来のテレシネシステム(Spirit Data Cine)によるフローや高画質アップコンバート技術に加えた新たな選択肢となり、お客様のニーズやご予算に応じて最適なハイエンドワークフローの提案が可能となります。またオプションの 16 mmゲートにも対応することで、35 mm作品だけでなく 16 mm TV アニメーションや特撮作品、各種記録映像等の豊富な映像資産のデジタルアーカイブ事業も積極的に推進致します。



【ARRISCAN仕様】	
<input type="checkbox"/> フィルムフォーマット	35 mm, 2,3,4 パーフォ、16 mm
<input type="checkbox"/> 撮像デバイス	専用 CMOS センサー
<input type="checkbox"/> フィルム走行	ピンレジストレーション
<input type="checkbox"/> フレームレート	Single scan 2K (シングル露光) 8fps Single scan 4K (6K ネイティブ) 2fps Double scan 2K (3K ネイティブ) 5fps Double scan 4K (6K ネイティブ) 1fps
<input type="checkbox"/> 出力フォーマット	DPX 10bit log, Cineon 10bit log
<input type="checkbox"/> 主な出力解像度	2K (2048×1556) 4K (4096×3112)

キュー・テックは、レーザーディスクの時代から長年培ってきた高品位映像技術に新たなツールを加えることでデジタルポストプロダクションとして益々多様化していくお客様のニーズに貢献して参ります。

※ARRISCAN はドイツ ARRI 社の登録商標です。

<本資料に関するお問合せ先>

株式会社キュー・テック E-mail info@qtec.ne.jp